

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● E-mail: ga-tpc@ginza.co.jp

● このNEWSLETTERは、銀座通連合会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています●

いよいよ銀座ストリート・スクーリング・プログラム
2005、「発見！銀座」展が始まりました。7日まで

の短い会期です。皆様大変お忙しいとは思いますが、ぜひ一度足をお運び下さい。お待ちしております。

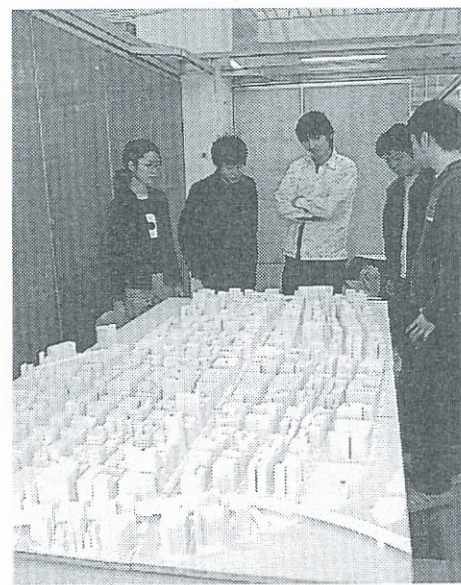
毎日新聞

(第3種郵便物認可)

路地には1丁目ごと違う顔

低い建物は意識的に残して

銀座の魅力と将来像を学生の視点で描いた展示会「発見！銀座」が4日から7日まで、中央区銀座6のギンザ・コマツで開かれる。都内3大学の建築系などの学生が、地元の依頼で約半年間、授業で銀座を研究した結果の集大成となる。



提案に使う銀座の模型の前に立つ、
明治大デザインスタジオの学生

「銀座街づくり会議」（福原義春代表）の依頼で参加したのは、工学院大、明治大の各大学院のデザインスタジオと東京理科大学の1研究室。昨秋から実地調査などをして、提案をまとめた。明治大は、修士1年の10人が3チームに分かれ、授業の「設計課題」として取り組んだ。研究前は全員が「銀座は下北沢や新宿などと違い、なじみがなく面白みも少ない」との印象だった。発見し体験することが街への愛

地元の依頼で半年研究 4日から展示会

銀座

学生の目で将来像提案

しかし銀座を再三訪れる中で、ある班は路地について「1丁目ごとに違う顔があり、歩きやすい街路」を造っていると結論した。路地に点在する低い建物に着目し「この『抜け空間』が街の魅力の一つ。建て替え時にも意識的に残すべきだ」との提案もある。

発表はパネルや模型、映像などを展示して、学生が来場者に説明する。街づくり会議事務局の竹沢えり子さんは「街を教材にして若い人が何を学んだのか。地元の人が気付きにくい銀座の潜在的なアピール力を知る良い機会」と話す。問い合わせは事務局 ☎3567・1535。

【窪田千代】